

せいなんだより 2017年1月号



早良区子どもプラザ
西南子どもプラザ



〒814-0002 福岡市早良区西新 3-12-14

Tel 092-846-9207 Fax 092-846-9208



早良区子どもプラザ／西南子どもプラザ(愛称“せいなん”)は、福岡市の委託を受けて西南学院大学が運営しています。

1月の予定

開館時間：午前10時～午後4時

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
休館日	休館日	休館日				おとうさん、 きんしゃい！
8	祝 9	10	11	12	13	14
休館日		なつめ先生 (10:30～11:30) たろうちゃん (10:30～12:00)	ふくろう先生 (12:30～14:30)	しんいち先生 (12:30～14:00)		読み聞かせ (わらべうた) 10:30～10:50 11:00～11:20
15	16	17	18	19	20	21
休館日		たろうちゃん (13:30～16:00)	保健師さん (10:30～12:00) ふくろう先生 (12:30～14:30)	International Day (10:00～12:00) しんいち先生 (12:30～14:00)		
22	23	24	25	26	27	28
休館日		ミニ講座 (10:30～11:30) たろうちゃん (13:30～16:00)	ふくろう先生 (12:30～14:30)			絵本タイム 10:30～10:50 11:00～11:20
29	30	31				
休館日		たろうちゃん (13:30～16:00)				

*9日(成人の日)も通常通り開館しています。*年末年始休暇12月29日(木)～1月3日(火)です。

しんいち先生の「育児素人、父として格闘中」

あけましておめでとうございます。ついに年が明けましたね。今年こそ、何か(特にためてしまった仕事)に追われた感じではなく、爽やかな気持ちで年末を迎えたいと切に願っています。

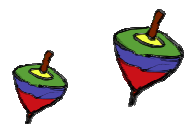
本年は、子どもプラザの10周年イヤーです。7月に満10歳を迎えます。「小さな地域」でありたいと願って発足した本プラザ。すなわち、地域社会全体が子どもを見守っていた時代のような、子どもが色々な人たちに接して育つ時間を提供する場、また、地域が持っていた子育て機能を感じることが出来る場でありたいと発足しました。多くの方々にご利用いただき、多くのボランティアスタッフに恵まれて、10年を間近に、1月には延べ利用者数が30万人を超えることも見込まれています。様々な背景をもつ利用者の皆様とボランティアを含むスタッフが、この場で楽しい時間を過ごしていただく中で、交流の輪が広がっていらっしゃる様子も時折見受けられます。「小さな地域」を実現しながら10周年に向かって歩みが進められているようで嬉しくなります。でもまあ、理念とかはともかく、利用者の皆さまは、それぞれのニーズでこの場を楽しんでいただければ何よりです。そして、こういう場で育ったお子様が、成長されてご自身のお子様を伴って、近隣のこのような施設を使いたいと思ってもらえる場でありたいと感じ、また、このような施設がなくても、「地域で子どもを支える社会」が、身近にあればいいなと感じております。本年もよろしくお願い申し上げます。

プラザ長を務めます田中慎一です。本学法学部で、商法、会社法を担当しています。2人の娘の父としても格闘中です。



お知らせ

◎西南クロスプラザ(学生食堂)は1月5日(木)まで冬季休業です。





あけましておめでとうございます。早いもので 2017 年です。特に子育て中は毎日必死で、1 日があっという間だったのではないのでしょうか？しかしながら、その間もお子さんたちの成長はめまぐるしいものでしたね。たくさんできる事が増え、心身ともに成長し…お母さん、お父さんにとっては嬉しい事も大変な事もあり、濃密な日々を過ごされた事でしょう。

新年ということで、ちょっと一息ついて自分の過去を思い出してみましょう。例えば、輝ける青春時代…今思えば高校 3 年間は、本当に一瞬の短い期間ではなかったでしょうか。0 歳～3 歳の 3 年間と同じと思うと、大変な事もあります。今しかない可愛い時期を大切にしなければと気づかされます。この 3 年でお子さんがどんなに成長することでしょう！

現在は赤ちゃんでママにべったり、トイレまで付いてくるお子さんも、いつか親離れする時が必ず来ます。人生の基盤となる短い子ども時代、特別な事をするよりも、日常の日々こそ大切。日々の生活習慣を軸にして、愛情たっぷり（一番大事！）でこの 1 年を過ごしたいものですね。

年末年始は、親子共にたくさんの人と関わって、たっぷり愛情のエネルギーを充電して、新たな年を迎えましょう。スタッフ一同、今年もお母さんとお子さんのまたとない時間に関われることを嬉しく思います。

本年も西南子どもプラザをどうぞよろしくお願い致します♪

リレーコメント



「西南子どもプラザ」でのあそびや交流は、安心・愛着・信頼など、子どもの心の土台づくりです。お母さんに見守られ、離れたりとくっついたりを繰り返しながら、子どもは生きる喜びと自信を身につけていきます。これは、子どもの育ちの原型といえましょう。「西南子どもプラザ」は今年 10 周年を迎えます。私の「ふくろう」さん、「いない・いない・バー」人形も 10 歳になります。いろんなおもちゃたちも、子どもの心をつなぐ大切な存在です。様々な笑顔と泣き声が交差するかけがえのない時が、すこやかな子どもの未来につながることを祈っています。～10 歳になる「ふくろう」先生より～

（本学 OB 教員ボランティア 淵上 継雄）



ミニ講座

「体を作る食べ物のお話」

講師：管理栄養士 川野 由美子さん

なんとなく食べている毎日の食事。とっても大切な物なのに、当たり前すぎて二の次にされることもしばしば……。食事を、美味しく、楽しく食べれば心も体も健康でいられます。そんな大切な食事のスタートが離乳食ですね。赤ちゃんにとっては、ママが頼りの離乳食です。笑顔を添えて食べさせてあげてくださいね。ママが笑顔になれるようなお話をしたいと思います。

24 日（火） 10:30～11:30

*ミニ講座は、内容や日時を変えて月 1 回行います。

～先月のミニ講座より～



保健師・堀瑞直美さんに「冬の感染症を防ぐ」というテーマで、お話をいただきました。

冬になると流行る風邪やインフルエンザ、ウイルス性胃腸炎。予防には丁寧な手洗いやうがいはもちろんですが、換気や湿度の管理も大切です。身体の抵抗力を高めるために、バランスのとれた食事で体力をつけたり、生活リズムを整えたりすることが、病気から身体を守ることになるとのことでした。

また、暑さ寒さを体験させることが毛穴や汗腺の発達を促し、病気に強い身体を作るそうです。寒いからと、一定の温度の室内で過ごすのではなく、お子さんの調子を見ながら、外へ出たり換気をしたりして刺激を与えるのもいいそうですよ。

寒い冬、病気に負けずに、元気に過ごしましょう！

☆プレママ・プレパパの訪問も随時歓迎します。お手数ですが、不審者対策のためプレママ・プレパパであることが確認できるもの（母子手帳など）をお持ちください



西南子どもプラザ

検索



この“せいなんだより”は、前月下旬（25 日頃）から“せいなん”で配布、また西南学院大学ホームページにも掲載しています。